

「當分の中休業」の掲示あり、職工一同いきりたち、終業後に於て休業の掲示をなすとは不當なり、職工は廿九日の掲示に基き仕事初めの六日には定時の午前七時廿分に出勤し厭應なく機械を運轉すべしと申合せ、喧騒の後引取りたり、休業の掲示は明けて一月二日會社の表門に貼付されたり、工場は卅一日掲示して曰く「大正九年十二月廿九日限り全部職工を解雇す、右に對して今後如何なる方法を採ると雖團體復職は全部拒絶す、但し個人として復職を希望するものは詮議の上採用することあるべし、右希望者は申出でらるべし」と

△六日の騷擾と罷工組織

職工一同は五日友愛會東京聯合會本部に集合し、六日午前七時廿分平素の如く出勤し、場合に依ては門を乗り越え機械を運轉すべしと申合せて散會し六日定刻出勤したるも素より門は閉ざされ居たるを以て、門を乗り越えて屋内に入り喧騒を極め、如何なる所業にも及び兼ねまじき折、龜戸署は約卅名の巡查を差遣して警戒に任じ、今後一時間にして解散せざれば全部檢束すべし」と申達せるため、職工一同は餘儀なく本部に引上げ茲に持久戦に入るに決し左の如く罷工幹部を選びたり。

交渉係

係長 泉忠 望月源治 川崎甚一 川村佐源治

場内係

係長 阿部幸助 加藤留男 工藤忠治 坂口與吉 正木利章 小林伴三郎 藤田房一

應接係

濱谷菊次郎 井坂敬

會計係

石井幸藏 宮田秀雄

庶務係

玉田幸太郎

通信係

坂井良助 谷風登

出勤係

鈴木佐五郎 中村森之助

翌七日は早朝より工場前、及足立氏本宅の周圍に示威運動を行ひ、正午より五名の交渉委員は龜戸署松尾刑事立會の上、足立所長と會見し工場閉鎖の不法を難詰したるも要領を得ず、殊に松尾刑事が其間屢口をはさみて職工に對し高壓的態度を取りたりとて憤慨せり。翌八日更に示威行列を爲し工場